

内川目コミュニティ会議通信

令和5年11月15日発行 第195号

内川目コミュニティ会議事務局

内川目振興センター事務室内

〒028-3201花巻市大迫町内川目36-85

☎電話(FAX兼) 48-5301

生涯学習事業

～移動教室～ 復興・震災学習

10月22日(日)参加者20名で陸前高田市を訪れ、2011年3月の東日本大震災からの復興・震災を学習してきました。

始めに「ワタミオーガニックランド」。かわいい山羊の家族がお出迎え。広大な敷地にキャンプ場や、木製の大きなテント。オーガニックの甘いトマトを皆さんで頂きました。そして、ぶどうの木の上にソーラーパネルを設置した「ソーラーシェアリング」(営農型太陽光発電)のぶどう畑。ソーラーが“雨よけ”となりその下に“誘引線”を引き、ぶどうのツルがのびていく。3年目の今年、初めてマスカット・ベリーAというワイン用のぶどうが収穫できたそうです。その他にもハーブガーデンや、エディブルフラワー(食用花)があり、様々な見学と体験ができました。



そして、高田松原津波復興祈念公園を見学。

東日本大震災津波伝承館は、ガイドの方から話を聞きながら見学。2011年3月11日、各地域の沿岸で起きていた被害の映像をシアターで見た後、実際に被災した消防車や鉄骨などを見学すると、自然災害の脅威を感じます。

高田松原は広く植樹され、奇跡の一本松、陸前高田ユースホテルなど復興祈念公園として、広く整備されていました。



添乗されたバスガイドの方は、紫波町佐比内出身で大迫高等学校卒業。

現在は、大船渡市に嫁いだとのことで、大震災の津波被害、災害後の子供達の様子、また復興における地域の課題問題など、様々な話を聞き、復興に終わりはないと感じた学習でした。

大迫地域4コミュニティ合同事業「大迫地域コミュニティ映画祭」開催!!

10月29日(日)大迫交流活性化センターにおいて午前と午後、2本立てで映画祭を開催いたしました。

午前の「ペコロスの母に会いに行く」は65名、午後の「風の電話」は73名来場いただき、大迫町以外の紫波町や遠野市からもお越しいただき、無事終了いたしました。

ご来場いただいた皆さん、ありがとうございました。

今後も、大迫地域4コミュニティ合同事業を続けていく予定です。



午後の部 開会挨拶を
内川目伊藤会長が
行いました。

視察研修開催しました。

3年ぶりに、コミュニティ会議役員、また公民館の役員を対象とした、視察研修を開催いたしました。一関市大東町の旧京津畑小学校、現在は「京津畑交流館“山がっこ”」を視察いたしました。

旧京津畑小学校は、平成18年3月に閉校。何度も話し合いをし、宿泊施設を備えた集会施設となり、地域の自治会の皆さんで運営しているそうです。

改修にかかった約3,000万円の費用は、国と市からの補助金活用し、残りは地域で負担。トイレやお風呂は綺麗に改修され、所々に小学校の面影が残る素敵な宿泊施設になっていました。

お盆に帰省された方や、関東の大学生などが研究等で訪れた際、利用されているそうです。

食事などは、約20年前に女性で結成した「京津畑郷土食研究会やまあい工房」の皆さんが担い、今は法人化され交流館での食堂運営や宿泊者への食事提供の他、道の駅での販売や仕出しなどを行い、これまで数々の賞も受賞しており、郷土食の知恵と工夫が皆さんの手で守り伝えられているのだと感じました。

お話を伺った伊東自治会長さんから最後に「良いことをしても、いろいろ言われることもあります。お互い頑張りましょう!!」と言葉を貰い、お別れしました。



内川目コミュニティ会議 主催

「映画鑑賞会」

//立川志の輔主演「ねことじいちゃん」 12月3日(日)

//瀬戸内寂聴 99年生きて思うこと 12月10日(日)

両日ともに、13時開場・13時30分開演です。入場無料・事前申込不要です。

ご来場、お待ちしております!!

令和5年度 内川目地区市政懇談会開催のご案内

日時： 令和5年12月21日(木) 18時30分

場所： 内川目振興センター 多目的研修室

懇談テーマ： ・在宅介護の現状と課題について

・黒沢矢柄線の道路改良の今後の実施方針について

・大迫地域予約乗合バスについて

・鳥獣害被害について

上記、懇談の他質疑の時間も設けております。沢山の方の参加をお待ちしております。